



(c)Yousuke Harigane



出典: USGS



長崎市提供



第 1 部 シンポジウム
風景・風景観の破壊と創造

第 2 部 第 1 回
風景デザインインワード

第 3 部 座談会
今問われる復興と風景

参加費

第 1 部・第 2 部
会員・学生無料
非会員 1,000 円

第 3 部
参加無料

第 13 回 風景デザインワークショップ

風景・風景観の破壊と創造

2018.5.18 [金] 14:15 - 17:50 - 5.19 [土] 10:00 - 15:00

九州大学西新プラザ [2F 大会議室 AB]

定員 200 名
(先着順)

建設コンサルタンツ協会 C PD 制度の認定プログラム
(第 1 部: 3.25 単位・第 2 部: 1.83 単位・第 3 部: 1.33 単位)

近年災害が多発し、風景のあり方が大きく問われる。このような背景から、今回の風景デザインワークショップは、「風景・風景観の破壊と創造」をテーマに、議論と批評によってこれまでの風景づくりを見つめ直し、これまで知られてこなかった風景や風景づくりの取り組みの発見や深化を促し、「本当にいい風景とは何か？」を考える機会とする。

また、災害の復興における風景の破壊と創造や復興の現場における風景デザイン研究会の役割について、被災地の首長や復興を支援する学識者などを迎えて議論する。

第1部 シンポジウム「風景・風景観の破壊と創造」 2018.5.18 [金] 14:15-17:50

司会 | 和泉大作 (風景デザイン研究会幹事長・㈱建設技術研究所)

前半は、風景デザイン研究会の会員がこれまでの関わった取り組みを振り返り、批評・議論することで、風景づくりに対する多様な考え方に触れ、「本当にいい風景とは何か？」等を考える機会とする。

後半は、これまで風景デザイン研究会と馴染みの少なかった建築設計や都市計画等の専門家から先進的な事例について話題提供をしていたことで、参加者の風景観の幅の広がりを期待したい。

- 14:15~14:20 挨拶・趣旨説明 - 島谷幸宏 (風景デザイン研究会会長 / 九州大学教授)
- 14:20~16:05 話題提供1：本会会員が関わった事例 / 発表20分 + 批評15分
- ① 川内川虎居地区 / 鹿児島県薩摩郡さつま町
「川内川激甚災害対策特別緊急事業 (虎居地区及び推込分水路)」
小林清文 (㈱大進)
- ② 警固公園 / 福岡県福岡市
「警固公園のリデザイン - 安全安心と賑わいの再生 -」
柴田久 (福岡大学教授)
- ③ 出島表門橋 / 長崎県長崎市
「出島表門橋・表門橋公園のプロジェクトマネジメント」
高尾忠志 (九州大学准教授)
- 16:05~16:15 休憩
- 16:15~17:45 話題提供2：先進事例 / 発表25分 + 質疑応答5分
- ① JR肥前浜駅 / 佐賀県鹿島市
「JR肥前浜駅交流拠点施設 - アダプティブリユースと新旧の調和したデザイン」
平瀬有人 (佐賀大学准教授)
- ② グリーンインフラ / アメリカ
「米国のグリーンインフラの一事例」
田浦扶充子 (九州大学大学院学術研究員)
- ③ 都市計画 / アメリカ
「人口減少と都市計画 - 米国の工業都市を事例に -」
黒瀬武史 (九州大学大学院准教授)
- 17:45~17:50 まとめ・挨拶 - 島谷幸宏 (前掲)

第2部 「第1回 風景デザインアワード」 2018.5.19 [土] 10:00-12:00

司会 | 林博徳 (風景デザイン研究会事務局 / 九州大学助教)

風景づくりに貢献している団体や人を応援することや有名ではないが優良な風景を形成している地域や場所を価値付けすること等を目的に風景デザインアワードを実施する。

事前に風景デザイン研究会の会員から他薦方式により募集した事例に対し、会場全体で議論することで、その事例の価値の発見や深化、共有を図り、その内容に見合った賞を風景デザイン研究会から進呈する。

- 10:00~10:05 挨拶・趣旨説明 - 田中尚人 (風景デザイン研究会副幹事長 / 熊本大学准教授)
- 10:05~11:05 対象事例紹介 / 発表10分 × 6事例程度
推薦者による推薦事例の概要説明
- 11:05~11:55 公開審査会
選考委員長 山下三平 (風景デザイン研究会フェロー / 九州産業大学教授)
対象事例に関する質疑応答・会場とのディスカッション
- 11:55~12:00 講評・まとめ - 山下三平 (前掲)

第3部 座談会「今問われる復興と風景」 2018.5.19 [土] 13:30-15:00

司会 | 星野裕司 (風景デザイン研究会幹事 / 熊本大学准教授)

平成29年7月九州北部豪雨による被災地の復興に向けて、第1部シンポジウムでの議論や復興の計画づくりの現状を踏まえて、復興の場で風景や風景デザイン研究会が果たすべき役割等について議論する。

- 13:30~13:35 挨拶・趣旨説明 - 島谷幸宏 (前掲)
- 13:35~14:15 話題提供 / 発表20分
島谷幸宏 (前掲)
三谷泰浩 (九州大学教授)
- 14:15~14:55 座談会
島谷幸宏 (前掲) × 三谷泰浩 (前掲) × 星野裕司 (前掲)
× 澁谷博昭 (東峰村村長) × 林裕二 (朝倉市長)
- 14:55~15:00 まとめ・挨拶 - 島谷幸宏 (前掲)

お申し込み

- 氏名
 - 所属 (勤務先)
 - 連絡先 (e-mailアドレスなど)
 - 風景デザイン研究会の会員・非会員
 - 第1部 (5/18) に参加・不参加
 - 第2部 (5/19) に参加・不参加
 - 第3部 (5/19) に参加・不参加
 - 懇親会 (5/18) に参加・不参加
- をご記入の上、下記のお問合せ先までお申し込み下さい。
※お申込の際に頂いた個人情報 は本行事のみに利用致します。

懇親会のご案内 (会費制)

第一部終了後、18:00より会場周辺にて懇親会を開催します。
当研究会会員の皆様は「優先して」受け付けいたします。

会場アクセス / 九州大学西新プラザ [2F大会議室AB]

福岡市早良区西新2-16-23

福岡市営地下鉄「西新」駅下車、⑦番出口より徒歩約10分

<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>



お問合せ

風景デザイン研究会・事務局 (担当: 石橋)

info@fukei-design.jp